SAKURA
佐　　倉

1：50,000　地形図
さくら

土地分類基本図査図（土地履歴調査図）

Map of Natural Disaster(Earthquake Disaster)

災害履歴図［地震災害］

平成二十三年度調査

平成二十四年三月発行

国土交通省国土政策局

凡　例

1．大正12(1923)年関東地震における建物被害

①全潰率(全潰率)
※全潰率=全潰数/全戸数

②半潰率(半潰数)
※半潰率=半潰数/全戸数

③焼失・流失・埋没率
(焼失・流失・埋没数)
※焼失・流失・埋没率
=焼失・流失・埋没数
/全戸数

④全戸数

佐倉町
0% (0)
0% (0)
0% (0)
1367戸

	①全潰率	②半潰率	③焼失・流失・埋没率
	30%以上		
	10 - 30%		
	1 - 10%		
	0.1 - 1%		
	0.1%未満		

【資料】
諸井孝文・武村雅之(2002)
関東地震(1923年9月1日)による木造住家被害データの整理と震度分布の推定
(日本地震工学会論文集 第2巻 第3号)

【注】
本図には、災害発生当時の市町村名を表示している。図中で、市町村名のみを記載した市町村は、資料中に被害報告の記載はないものの、実際には被害が生じていた可能性がある。なお、本図に表示した市区町村界は、災害発生時期に近い年代の状況を既存資料により参考表示したものであり、災害発生当時の市区町村とは一致しない場合がある。

2．大正12(1923)年関東地震における液状化地点

- 町村名や大字など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
- 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
- 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点
- 正確な範囲が特定されている地点
- 正確な位置が特定されている地点

【資料】
若松加寿江(2011)　日本の液状化履歴マップ 745-2008(DVD-ROM付き)
(東京大学出版会)

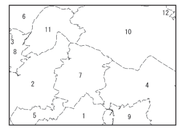
(その他)
――――　大正9(1920)年の市町村界

【資料】
国土計画局(2010)国土数値情報，行政区域データ，大正9年

摘　要

1．経緯度の基準は世界測地系
2．投影はユニバーサル横メルカトル図法、
　座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
3．作業機関　北海道地図株式会社
4．背景地図　数値地図50000(地図画像)平成9年修正
5．対応する二次メッシュコード　534040, 534041, 534050, 534051

行政区画



索引図

野田	龍ヶ崎	佐原
東京東北部(東京)	(千葉)	成田
東京東南部	千葉	東金

(　) 内は所属20万分1地勢図名

千葉県
1．千葉市　2．船橋市　3．松戸市　4．佐倉市
5．習志野市　6．柏市　7．八千代市　8．鎌ケ谷市
9．四街道市　10．印西市　11．白井市　12．印旛郡

1：50,000　佐　　倉

1000m　0　1000　2000　3000

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、
数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基盤地図情報を使用した。
(承認番号　平23情使、第492号)」

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism (C) 2012